

## 2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	鉄筋コンクリート部材性能小委員会		主 査 名：河野進 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鉄筋コンクリート構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：塩原等
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	部材の性能評価を行うために欠けている研究内容と、兵庫県南部地震以降に発展がみられる研究内容を、材料・部材・架構の基礎的挙動およびそれらのモデル化などについてまとめる。 2014 年度：最終報告書の目次および内容の策定。シンポジウム開催。 2015 年度：新規に調査・研究が必要な項目を精査。シンポジウム開催。 2016 年度：不十分であった項目の構造性能評価手法の素案を作成する。シンポジウム開催。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：河野進 (東京工業大学) 幹事：北山和宏 (首都大学東京) 委員：石川裕次 (竹中工務店)，谷昌典 (建築研究所)，松井智哉 (豊橋技術科学大学)，楠原文雄 (東京大学)，高橋典之 (東北大学)，西村康志郎 (北海道大学)，日比野陽 (広島大学)，高森直樹 (フジタ)，伊藤央 (久米設計)，渡辺英義 (大成建設)		
設置 WG (WG 名：目的)	RC 部材性能調査WG：特にモデル化が困難な部材の性能を収集 RC 基礎構造部材の耐震設計指針編集WG：「鉄筋コンクリート基礎構造の耐震設計指針」原案の作成		
2014 年度予算	330,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等)	1. 鉄筋コンクリート構造シンポジウム「鉄筋コンクリート部材における性能評価の現状と将来 (その 1)」 参加者 117 名 『同名資料』
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 長期使用性から損傷制御性、超限界荷重に対する構造システムの安全裕度の評価方法など幅広い適用方法の洗い出しを行い、シンポジウムで一般会員と議論を深めた。計画通りの内容である。
委員会活動の問題点・課題	特になし